

(法第10条第1項関係)

平成25年度事業計画書

平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人ピーステクノロジー

1 事業実施の方針

各構成員の科学技術を生かして、現地調査およびシステム開発および実運用を中心に活動する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (千円)
①自然災害の被災地の復興を助ける事業	東北地方太平洋沖地震に伴って発生した津波で壊滅した地域への土木面での復興策の提言のための現地調査を行う。	年1回	岩手県大槌町	1人	町民10人	150
②放射能などの環境悪化要因から生活を守る事業	避難家族が警戒区域の自宅の放射線量を遠隔モニタリングできる格安なシステムを開発し現地に適用する。	年1回	福島県南相馬町	1人	避難生活者10人	100
③お年寄りの生活の安全性を向上させる事業	一人暮らし老人の安全みまもりシステムを開発し、インターネットにおいて安全確認ができるテストユーザに利用してもらう	年4回	沖縄県名護市	2人	沖縄県名護市の独居老人10人	100
④途上国における生活基盤を拡充させる事業	発展途上国において、生活基盤状況を調査し、井戸、水路、水道施設等の生活基盤の向上のための調査および提言を行う。	年1回	カンボジア	1人	カンボジアの村人10人	150

⑤IT 技術による生活向上を広める事業	IT や PC に慣れていない方々に対して、最低限のネット環境を整備し、その利用方法を普及させる。	年 5 回	沖縄県名護市	1 人	PC に慣れてない方々 10 人	50
⑥研究者に活動による知見をフィードバックさせる事業	活動により得られた知見を、IT や安全システムなどの学会で発表することにより、より良い機器、システム開発等に反映できるようにする。	年 1 回	東京都	1 人	システム開発担当者 10 人	20

(法第10条第1項関係)

平成26年度事業計画書

平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

特定非営利活動法人ピーステクノロジー

1 事業実施の方針

現地調査およびシステム開発を生かして、現地への運用を中心に活動する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (千円)
①自然災害の被災地の復興を助ける事業	東北地方太平洋沖地震に伴って発生した津波で壊滅した地域への土木面での復興策の提言を行う。	年1回	岩手県大槌町	1人	町民10人	150
②放射能などの環境悪化要因から生活を守る事業	避難家族が警戒区域の自宅の放射線量を遠隔モニタリングできる格安なシステムを現地に適用する。	年1回	福島県南相馬町	1人	避難生活者10人	200
③お年寄りの生活の安全性を向上させる事業	一人暮らし老人の安全みまもりシステムを利用してもらう	年4回	沖縄県名護市	2人	沖縄県名護市の独居老人10人	150
④途上国における生活基盤を拡充させる事業	発展途上国において、生活基盤状況を調査し、井戸、水路、水道施設等の生活基盤の向上のための提言を行う。	年1回	カンボジア	1人	カンボジアの村人10人	200

⑤IT 技術による生活向上を広める事業	IT や PC に慣れていない方々に対して、最低限のネット環境を整備し、その利用方法を普及させる。	年 5 回	沖縄県名護市	1 人	PC に慣れてない方々 10 人	50
⑥研究者に活動による知見をフィードバックさせる事業	活動により得られた知見を、IT や安全システムなどの学会で発表する。	年 1 回	東京都	1 人	システム開発担当者 10 人	100